

二日刊 石城郡の縣議戰況

全く言論戰に化した

石城郡の縣議戰況

各候補共懸命の努力

石城郡の縣會議員選舉戰は既に始めて十一日には草野、神谷、大野各村、十二日には平塙、四ヶ町村を行脚して汗だくの演説をなしてゐる。山崎吉平氏も辯士に川崎文治、眞木桓、大峯庫、木村清治等各氏の應援を得て十二日午後一時から大浦小學校を振出しに同日午後四時からは四倉小學校に於て演説會を開き十四日には追島村で同様開催する筈である。又井上茂作氏も去り九日内郷、磐崎、十日には鹿島、玉川。十二日には大浦、四倉で夫々開催したが十三日には大野村を開催。古川傳氏は十二日川部村、錦村の兩所で開催されても非常な盛況を示した。又鈴木辰三郎氏は十一日好問、十二日永戸村、澤渡村等で演説會を開いたが、伊藤知事の歓迎會は伊藤本縣知事は初巡視のため十日來石城郡各地を視察してゐる。この外民政黨若松美三氏も加藤新、比佐代議士等の應援を得て十日好問村で開催した

平町官民合同の歡迎會に臨み住吉屋本店に一泊、十二日は植田警察署、勿來關趾、江名築港

豊間回春園を視察して同夜は湯本町に一泊の豫定である。十三日からは田村郡地方に向ふ筈。

は平町官民合同の歡迎會に臨み住吉屋本店に一泊、十二日は植

田警察署、勿來關趾、江名築港

豊間回春園を視察して同夜は湯

本町に一泊の豫定である。十三日からは田村郡地方に向ふ筈。

は平町官民合同

